



どんな小さなことでもいいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。

10月23日(木)は、地域貢献デー!

各学校で、取り組んでいる地域貢献活動の象徴的な日ともいえるべき、「地域貢献デー」を、今年度は10月23日(木)に実施します。当日は、地域の方々と連携した取組を企画している学校も多いと思います。

県立高校の主な取組予定を紹介します。

- ・通学路、学校周辺の清掃活動
- ・駅前ロータリーの花壇整備
- ・小学生との交流活動(本の読み聞かせ)
- ・近隣公園に菜の花を植える活動
- ・海岸清掃活動
- ・河川敷の清掃美化活動
- ・通学路・駅コンコースのガム剥がし作業
- ・駅利用の車いす使用者の介助・手伝い
- ・保育園音楽演奏
- ・高齢者施設手伝い
- ・下草刈り作業(世界遺産登録関連事業)
- ・旧モーガン邸庭園保全活動
- ・防災用土嚢作り
- ・制作したフラワースタンドを学校近隣地域・住民へ配布

地域貢献活動は、ボランティア活動について、体験を通して学ぶ場でもあります。高校生の皆さん、積極的に取り組みましょう。

** 平成19年度地域貢献デーの様子 **

→ 県立大原高校では、大原小学校の児童と一緒に、地域の公園の清掃や、パンジーなどの花を植える作業を行いました。近くにいなながら日頃あまり接することはない小学生との交流ができました。



← 県立川崎高校では、地元町内会の方々の協力を得て、地域の方に喜んでいただけるよう、パンジーやシクラメンの苗を植えたプランターを学校周辺に設置しました。今年も同様の取組を予定しています。



エアポート訪問! 第9回

かわさき市民活動センターの巻

川崎市幸区河原町1番地 Tel 044-542-1701

今年の一月、僕は知人からの誘いで「かわさきボランティア・市民活動フェア」というイベントの手伝いをさせていただきました。「ボランティア・市民活動に一般市民が親しみ、活動者の裾野を広げるとともに、活動団体間交流を促進する」という目的のイベントだったので、当日はお年寄りの方から小さい子どもたちまで多くの方が来場し、とても賑わいました。当日の僕の役割は会場やステージの設営、カメラでの記録、会場撤収、機材返却などなどいわゆる『裏方』が主でした。もともと裏方はわりと好きだったので一日楽しみながら作業できました。また、そのことから学ぶことや再認識することもありました。それは、来場者の見えないところで、来場者に見えないように、裏で多くの方が綿密な計画のもとに各々役割を果たすことが、

会の運営や円滑な進行に繋がっている、ということです。この経験を通して、平凡な高校生でも微力ながら力となれることがわかり、このようなイベントに携われたことをありがたと思っています。

(川崎市立川崎総合科学高等学校 2年 浦 峻明)



「かわさきボランティア・市民活動フェア」当日の様子

高校生のみなさんへ
各高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介記事を募集します。先生を通して申し出てください。

